

原子力艦出港時における放射能調査結果

艦名 ロナルド・レーガン  
 寄港地 横須賀港  
 寄港期間 令和 4年 5月 17日 11:25 ~ 令和 4年 5月 20日 10:17  
 分析担当機関 公益財団法人日本分析センター

試料名	採取地点	$^{60}\text{Co}$	$^{65}\text{Zn}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{144}\text{Ce}$
海 水  (mBq/L)	艦首	* *	* *	1.7 ± 0.33	* *
	艦中央	* *	* *	1.7 ± 0.28	* *
	艦尾	* *	* *	2.5 ± 0.35	* *
	追跡中港内	* *	* *	1.2 ± 0.37	* *
	追跡中港外	* *	* *	2.6 ± 0.36	* *
海 底 土  (Bq/kg乾土)	停泊地点付近  試料1  試料2  試料3  試料4  試料5	ロナルド・レーガンの出港後、ロナルド・レーガンの停泊地点にエイブラハム・リンカーン(寄港期間令和4年5月21日10:33~令和4年5月26日10:14)が停泊した。 このため、ロナルド・レーガンの海底土はエイブラハム・リンカーンの海底土と共通となる。			

ロナルド・レーガンの停泊地点は12号バースである。

備考1 本調査は、公益財団法人日本分析センターにおいて原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室が指示した分析方法により、ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリーを行い核種を同定し、上記4核種について定量を行ったものである。

備考2 分析値が分析目標値(別紙参照)以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては\* \*で示した。